

平成26年行政事業レビューシート

(復興庁)

事業名	被災地健康支援臨時特例交付金		担当部局庁	復興庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度～(未定)		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏	
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	政策:復興施策の推進 施策:東日本大震災からの復興に係る施策の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「平成21年度介護基盤緊急整備等臨時特例交付金の運営について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災被災者の状況に応じた健康支援対策を支援し、その健康状態の悪化の防止を図るために必要な保健師の確保を図るなどにより、地域保健の水準を確保する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災からの復興の基本方針における取り組みの一環として、地域における暮らしの再生を図るため、地域での保健師等の人材確保、仮設住宅等を中心とした保健活動等への支援を行うために自治体が造成した基金に対して交付金を交付する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求
		補正予算	-	-	-	1,000	800
		前年度から繰越し	2,897	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
		計	2,897	-	-	1,000	800
	執行額	2,893	-	-	-	-	
	執行率(%)	99.9%	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値(年度)
	被災自治体からの保健師派遣要望に対する充足率	成果実績	%	37.0%	69.8%	85.7%	-
		目標値	%	-	37.0%	69.8%	対前年度以上
		達成度	%	-	188.7%	122.8%	-
	健康状態が良くない者の割合	成果実績	%	-	19.3%	18.1%	-
		目標値	%	-	-	19.3%	対前年度以下
達成度		%	-	-	106.6%	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	個別訪問による健康支援の実施件数(延べ)	活動実績	件	23,768	80,034	63,742	-
		当初見込み	件	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	-	単位当たりコスト	-	-	-	-	-
		計算式	-	-	-	-	-
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由			
	被災地健康支援事業費	1,000	800	執行実績を踏まえた要求額としている。			
計	1,000	800					

事業所管部局による点検・改善					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	東日本大震災での被災地での健康支援を行うために必要な事業であり、被災地のニーズがあり、優先度の高い事業であるため、国費を投入する必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	-	-	-		
点検・改善結果	点検結果	東日本大震災により長期にわたり仮設住宅等で生活する被災者の健康状態の悪化防止のために必要な事業であり、平成26年度の執行にあたっては適正に執行することとしている。			
	改善の方向性	被災者の健康状態の悪化防止のため、継続的な保健活動の維持が重要であることから、被災県の要望、実績等を踏まえ適切な対応に努める。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-	被災地における健康支援対策の推進のため、復興に資する必要性の高い事業であり、引き続き適切な予算執行を進めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-	引き続き適切な予算執行に努めていく。				
備考					
平成23年度分の「予算額・執行額」欄については、厚生労働省が計上した同様の事業(厚生労働省0943被災者健康支援事業)の予算額を参考記載したもの。					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年	-	平成24年	-	平成25年	新26-014

資金の流れ  
(資金の受け取り  
先が何を行っている  
かについて補  
足する)(単位:百  
万円)

